

リレー | 看 | 護 | 部 | 日 | 記 |



総合医療センター9階南病棟
よしかわ りえこ
吉川 里江子

私が所属する総合医療センター9階南病棟は、内科・糖尿病・眼科・形成外科の混合病棟です。

眼科は主に白内障や外傷による手術で、形成外科は人工透析のためのシャント造設や足壊疽・熱傷・外傷など様々です。眼科や形成外科の手術は入院当日の場合が多く、一日4〜5件、多い時で8件にもなることがあります。手術前の準備や手術室への送迎などで、担当の看護師は朝から忙しく動きまわっています。手術後の経過を見ていると、人間の体の治癒力に驚きを感じる事が多々あり、そんな時看護師として関われることをうれしく感じます。

入院している患者さんは高齢者の方が多くその状況は、老々介護だったり、一人暮らしだったり、

施設から入院される方だったり様々です。手術が終わって傷や病気が治ってもスムーズに退院できない方の多くは、退院するにあたり何らかの支援が必要になります。そこで、病院における退院支援の重要性はさらに高まってきていると感じています。

毎日かわる中で、様々な患者さんやご家族の思いを聴いていると、医療者側の立場で物事を考え

患者さんやご家族と

日頃から信頼関係を築く

努力をしていきたい

る自分と、もし身内だったらと考える自分とのジレンマに悩むときがあります。そのような時には、やはり自分の家族だったらという思いで、患者さんを第一に考え行動するよう心がけています。そうした中で患者さんやご家族の方から様々な事を日々教えられている気がします。また、これからも患



者さんやご家族が安心かつ納得して退院できるよう、日頃からよく話しあって信頼関係を築く努力をし、よりよい退院支援ができるよう、他職種の方々と協力し合い、一看護師として少しでも役にたてるよう関わっていききたいと思えます。

総合医療センター9階南病棟は、昨年の新病院移転を機会に混合科として急性期から回復期まで幅広い分野を、看護師、介護福祉士、ケアアシスタントの総勢28名で昼夜頑張っております。

今回紹介します吉川さんは、一度OLを経験されそれから看護師をこころざし、今はベテラン看護師として現病棟で頑張っています。いつも笑顔をやさず優しい語りで、入院患者さんの心の支えになっていきます。また若い看護師の指導にもあたり、本当に頼りになる看護師です。これからも9階南病棟スタッフは、患者さん、ご家族の方の支援に邁進してまいります。

上司からと
ひとひ



総合医療センター9階南病棟課長
よしまり
横山 まり子